

各位

エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社

2017年 7月度 売上速報

■ 百貨店事業

阪急阪神百貨店	売上高前年比(%)
阪急本店※	108.5
阪神本店	96.1
支店計	103.7
全社計	105.2

※阪急うめだ本店 108.0%、阪急メンズ大阪 111.8%

○ 全店の概況 ※売上高が8ヶ月連続で前年実績を上回る。

- ・ クリアランス(102%)の集客に合わせて強化した、プロパー商材が牽引し、婦人・紳士ファッションともに好調な動き。特に阪急うめだ本店は、改装効果で、モードファッションの集客力が高く、プロパー商材との買いまわりが活発化。
- ・ インバウンドは、化粧品を中心に好調で、免税売上高約7割増と好調継続。

○ 阪急本店の概況 ※売上高が8ヶ月連続で前年実績を上回る。

- ・ 婦人ファッション全体(112%)が好調継続。1日からスタートしたクリアランスは前年並みも、改装した婦人服(102%)のモードファッションの売場(117%)が広域からの集客力は高く、強化した夏物やリゾートスタイルなどのプロパー商材(107%)とともに前年をクリア。ハワイフェアやアジアフェアなど夏らしい催しも集客力が高く、売上に寄与。ハンドバッグ(118%)や化粧品(124%)も好調な上、1000万円以上のジュエリーの動きがよい高額品も好調。
- ・ 阪急メンズ大阪は、クリアランス(104%)が好調。特にバッグ(153%)などのビジネス関連が好調に推移。
- ・ インバウンドは、化粧品が中心の消耗品(約2倍)、ジュエリー好調の一般品(約6割増)とも好調で免税売上高約7割増。

※過去1年間の売上高推移

前年比(%)

	2016年度							2017年度					
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
阪急本店	103.1	94.9	94.7	98.0	99.8	103.6	104.1	106.6	103.1	105.4	108.4	108.3	108.5
阪神本店	98.3	92.0	87.7	91.5	94.2	95.9	95.4	97.2	97.5	96.5	101.6	96.2	96.1
支店計	101.8	96.3	93.3	97.1	98.4	99.5	100.3	99.0	99.4	101.6	102.8	104.0	103.7
全社計	102.0	95.0	93.1	96.8	98.6	101.2	101.6	102.5	101.1	102.9	105.4	105.1	105.2

速報値

■ 食品事業

イズミヤ	売上高前年比(%)
全社計	87.9

阪急オアシス	売上高前年比(%)
全社計	102.7

★数値は速報値のため、確報値とは誤差が生じることがあります。

<本件に関するお問合せ先>

エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社 広報室 TEL:06-6367-3181